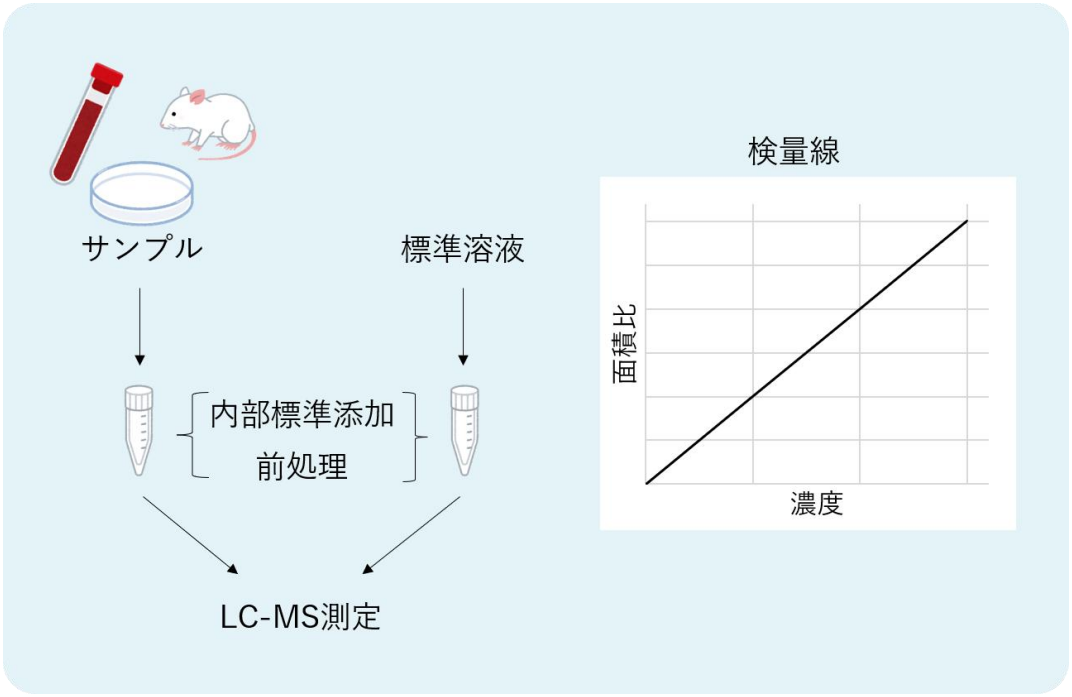
分析法開発（質量分析）受託サービス

概要・特徴

「受託サービスの項目に測定したいものがない」
「サービスの項目にはあるのに、測定したいサンプルには対応していない」

分析法開発受託サービスでは、お客様のご要望に合わせた分析法(LC-MS分析)を提供いたします。

LC-MSを用いて、サンプル中に含まれる医薬品やその代謝物、あるいは食品成分、バイオマーカーなどの低分子化合物の濃度を分析します。
検体を前処理後、LC-MS分析を行います。同時に検量線用標準試料を調製・分析し、サンプル中の濃度を定量します。



測定サンプル

例) 血漿・血清・尿・組織 等

※ サンプルや対象動物等につきましてはお問い合わせください。
※ 可能であれば、標準物質をご提供ください。(弊組合提供可)

測定機器

測定機器
・トリプルQ型質量分析装置 QTRAP®6500 （SCIEX社）
・トリプルQ型質量分析装置 8050（島津製作所）
・トリプルQ型質量分析装置 Xevo TQXS（Waters社製）

バリデーション

開発された分析法について、弊組合ガイドラインに従い検証します。
確認事項にご希望が圧場合はお申し付けください。

項目例)
・検量線直線性
・日内再現性
・日間再現性
・キャリーオーバー
・添加回収率
・前処理後安定性

※項目の詳細についてはお問い合わせください。
※GLPには対応しておりません。
※本サービスは研究目的での使用に限ります。

価格

お問い合わせください。

納期

お気軽にお問い合わせください。なお、納期は測定対象の種類や数により変動いたします。

例) 簡易的な分析の場合
・事前確認作業: 2週間
・分析法開発 : 2週間
・バリデーション: 2週間
・本分析: 2週間

納品物

・報告書